

すべての行為と思考とは、
世界と神を含む、
自己の魂との対話となる。

自分を見失わずにいられる バランスの中で、 コミュニケーション力を相互に身につける。

言いたい放題 新潟大学
地味とミーハーの中間で、微妙なバ
ランスを保っている。

『新潟』にある大学、それ自体が好きなのかも

歯学部 2年
安達 大雅

「一步一步」
コミュニケーション、医療人として
必要不可欠な要素を学生が相互に
身につける場

歯学部 3年
寺内 由佳

新潟大学……新潟にある大学って言う
こと自体が好きなのかも。僕の場合は日本
海側に来ること自体に憧れてましたから
ね。そんな僕は静岡県出身なものだから、



クラスメイトと

多様な相互コミュニケーションの中で 自分を見つける



「どうしてわざわざ雪の
降る所へ？」ってよく
聞かれちゃいました。

確かに雪は降って冬
は動きづらい。風が強
くて傘が使いものにな
らない。でもしっかり
夏は暑い。だけどそれ
が「新潟にいる」って
いう実感になるのです、
僕は。新潟大学ってい

うと、もっと庶民的というか地味なイメ
ージを僕は勝手に持っていました。けれど実
際は少し違っていました。新大にこんな方
が来ることもあるのか！とか、逆に新大は
こんな所にも手を出していたのか！とい
った驚きがありましたね、入学してから。か
といってどこかの私立大学みたいなミー
ハーの華やかさはやっぱりない。そんな微妙
なバランスが僕には合っているのかも。ス
トレスが溜まって発狂しそうな日もある
けれど、時折愚痴をこぼしながらさすが
新大がなかなか良いのです。

歯学部に入學して、早くも3年目に入
りました。「20歳を過ぎると時間が経つのが
速い」と言いますが、そのせいなのか、も
しくは実習やレポートに追われているから
なのか、毎日があっという間に過ぎていき
ます。

3年目にもなると、だんだん臨床系の講
義や実習が増えてきて、歯科医師に一步近
づいた喜びを感じると共に、出来の悪い提
出物に自分の適性に疑問を持って落ち込む
こともあります。また、入学するまでは単
純に「歯医者さんの仕事」と考えていたこ
とが、緻密な理論や必要な技術によってい
くつもの学問に分けられていることを知
り、歯学の奥の深さを痛感します。

実習も多くなり、それを通してクラスメ
イトとの交流も深まってきました。勉強だ
けでなく人とのコミュニケーションという
医療人として必要不可欠な要素をお互い
身につけて、学生生活を楽しまたいと思っ
ています。

ヘッセ

総合大学としての
新潟大学の魅力



専門用語

専門に疲れたときに、息抜きをできるのが、総合大学。

だけど、情報難民になってはいけない

工学部 福祉人間工学科 4年
羽下 大亮

「総合大学のいいところ」

出会いの機会が増える総合大学。
自分の選択肢が広がり、やりたいことを見つげることができる場

工学部 化学システム工学科 4年
三島 龍児

新潟大学に入学してはや4年？以上ホントにアツという間だった。来年はもう卒業である。現在、就職活動をしており、これが載るころには決まっているでしょう……。と、こんなプライベートの話はここまでにして、総合大学である新潟大学のいいところを考えていきたい。

総合大学とはいっても他の総合大学はほとんど別々に分かれている。しかし、新潟大学は、医・歯学部以外はすべてこの五十嵐地区に集まっている。このことにより人との出会いの機会が増えることは間違いない。実際、私も多くの他学部の友人がいる。他の学部のことを知識として得られることは、新潟大学のような総合大学の最大の魅力であると思う。また、自分の進む選択肢も広がり、やりたいことをみつけることもできる。このような点が新潟大学という総合大学のいいところであり、私も5年間も在籍してしまった。

多様な出会い、情報に囲まれる。その中で意味を見つげる場。

総合大学の魅力は、多種多様な科目が履修できること、大学生協をはじめ多くの設備が充実していること、そして大勢の見知らぬ人々が共存していることです。

このような大きな大学で困ることは、自分は大勢の学生の1人にしか過ぎず、提供されている多くの情報をうまく取り入れて行かないと損になることです。

もし、総合大学でなく工学専門といったような大学に入っていたら、すごくアタマが固くなっていたかもしれません。そして専門バカと呼ばれるような人になるかもしれません。(専門バカ...専門用語を普通の言葉で言えない人。自分の専門分野のことをすべての人が知っていると思っ込んでいる人。)総合大学では

専門に疲れたときに息抜きをするのにも便利です。

今後専門バカになる機会はいくつかあると思いますが、そうならないように精進したいと思います。



読んで聴いて
CD ALBUM

2001年5月トップ3

5月はMISIAが1位となっています。MISIAのレコーディングはほとんど一発テイクだそうです。歌のうまさを裏付けます。福山雅治の「f」は2種類のジャケットで発売されました。一種類はLPレコードの大きさでした。うーん、どこに収納しようか迷います。「明日があるさ」でおなじみのウルフルズのベストが3位になっています。彼らの曲作りを追いかけたTV番組を見ましたが、興味深かったです。ものを作り上げるということは大変な作業だと思いました。

No.1

MARVELOUS

MISIA

.....

No.2

f

福山雅治

.....

No.3

ベストだぜ!!

ウルフルズ

総合大学としての
新潟大学の魅力